

◆今後のまちづくりの進め方

これからのまちづくりに望むものとして、「道路、公園等の整備の際は日常的に楽しめる空間づくりを行いたい」「外見の整備だけではないまちづくりをしたい」等のご意見・ご要望をいただきました。

そのため、今後は、ヒアリング（STEP1）実施の結果を基に、地域のコミュニティに着目し、仲間づくりの場、お互いの活動や得意分野を知り、一緒に活動できる仲間を発掘していくことを目的に地域交流会（STEP2）を開催します。また、地域交流会で構築したネットワークを活かしたまちづくり組織を形成（STEP3）し、地域の皆様が主体となった新たな組織で、施設整備などのハード面と地域資源を活用するソフト面を連携させたまちづくり（STEP4）の検討を進めてまいります。

«これからのまちづくりに向けて»

STEP1 ヒアリングの実施

町会関係者や地域団体を対象に実施し、日頃の活動内容を把握するとともに、まちづくりに関する課題等をお聞きしました。

STEP2 地域交流会の開催

今まで協議会の中心を担ってきた町内会と、地域で活躍しているまちづくり活動の担い手が一堂に会し、情報共有・交流できる会を開催します。

STEP3 まちづくり組織の形成

STEP2の地域交流会で構築したネットワークを活かし、地域のコミュニティや公共インフラ等の問題点を解決するためのまちづくり組織を形成します。

STEP4 これからの根津のまちづくりを検討

町会ヒアリング等で既にご案内しておりました「地域交流会」は令和2年4月以降を予定しております。改めてご案内いたします。

お問合せ先

文京区 都市計画部地域整備課

まちづくり担当 川合、飛^ひ田^だ野、長谷川

TEL 03-3812-7111 (代表) 内線 2933 FAX 03-5803-1376

メール b402400@city.bunkyo.lg.jp

※ 過去の根津のまちづくりの経緯・ニュース・まちづくり基本計画などは下記アドレスでご覧になれます。

<http://www.city.bunkyo.lg.jp/bosai/machizukuri/machidukuri/kekaku/keikaku/nedu.html>

根津駅周辺地区

まちづくりのお知らせ

発行月：令和2年3月 発行元：文京区都市計画部地域整備課

根津駅周辺地区では、平成25年度以降、地区内の町会・商店会の代表者で構成される「根津地区まちづくり協議会」を組織し、地区計画（まちづくりルール）の策定を見据えた検討を継続的に進めてまいりました。

今後も根津駅周辺地区でのまちづくり検討をより効果的にしていくため、令和2年1月中旬から2月下旬にかけて、根津駅周辺地区の5町会（藍染、片町、宮本、宮永、八重垣）町会関係者や区内で活動する地域団体を対象に、日頃の活動内容をお聞きするとともに、まちづくりに関する課題等をお伺いするヒアリングを実施してまいりました。

「まちづくりのお知らせ」では、みなさんから頂いたヒアリングの主な内容をお知らせいたします。

◆ヒアリングを行った地域団体について

ヒアリングを行った地域団体の活動をご紹介します。

まち活・根津会議

住民・専門家・学生などが集まり、勉強会等を通してまちづくりについて考えています。

根津神社参道景観づくり協議会

根津神社参道の賑わい創出や景観形成について、みんなで話し合っています。

根津青少年健全育成会

子供たちにお祭りなどのイベントを通して、地域のつながりや文化を伝えています。

文京区100人カイギ

区内で活動する方々にゲストとして登壇してもらい、ゆるやかに交流しています。

文京区社会福祉協議会

地域に担当コーディネーターを配置し、福祉に関する相談・ケアを行っています。



◆町会関係者・地域団体のヒアリング結果

ヒアリングでいただいたご意見を紹介します。（一部抜粋）



町会活動について

<日常的な活動>

- 月に1回、商店会も含めて不忍通りの歩道の清掃等を行っている。（根津宮永町会）
- 第1日曜日に「八重垣クリーンデー」として商店街と共同で清掃活動を行っている。（根津八重垣町会）
- 藍染大通りを通行止めにして、遊戯スペースとして活用している。（藍染町会）
- 廃品回収等を行っている。（根津片町町会）
- 公園連絡員として公園の見回りをしている。（根津片町町会）
- 防犯パトロール等を行っている。（根津宮本町会）

<イベントの開催>

- 5月末に赤札堂の裏の通りで子供会を開催している。（根津宮永町会）
- 敬老お祝い会を開催している。（根津宮本町会）
- 年に1回、木更津市まで行って潮干狩りを行っている。（根津八重垣町会）
- 町会と地域活動者が連携して企画する「あいそめ市」を開催している。（藍染町会）
- 主婦の方を中心に集まり、実際にまち歩きをしてブロック塀が崩れそうな場所や植木鉢が落ちそうな場所等の確認を行った。（根津宮本町会）

町会活動する上での悩み

- 地域活動、イベントに若い方や子供、マンションの住人を呼び掛けても参加が少ない状況である。（根津宮永町会・根津八重垣町会・根津片町町会）
- 町会員が中々増加しないため、資金不足が一番の問題。（根津宮本町会）
- 活動拠点を藍染大通りとしているが本来は道路である。みんなで集まる場合は有料で会議室を借りることとなるため、負担が大きくなっている。（藍染町会）



地域の公共インフラ等に関する問題点

<道路の問題点>

- 道路拡幅を早く行ってほしい。（根津八重垣町会）
- 「下町風情を残したい」と「避難路を確保したい」の意向が相反しているため、折り合いをつけながらまちづくりを進めることが課題である。（藍染町会）
- 町会エリアが最も小さいため、道路拡幅には抵抗がある。（根津片町町会）

<建築物の問題点>

- 大きな建物は建たないように区で規制をかけてほしい。（根津片町町会）
- 地区の活動拠点となる集会所の老朽化が気掛かりとなっている。（根津宮永町会）

防災について

- 近場に災害時に逃げ込める場所が必要。（藍染町会）
- 防災士が各町会に所属しており、月に1回会合している。（根津宮本町会）
- 町会内に公園が無い場合、一時避難場所の確保が必要である。（藍染町会）
- 防災訓練の際に大勢の人が集まれる場所がない。（根津宮本町会）

みなさんのアイデア

- コミュニティを大切にしていることが地域の活力になっている。そのため、地域のハード面を整備する際も、コミュニティのことを考慮してほしい。（藍染町会）
- ともに地域を作っていく活動的な人がいれば呼んでほしい。一緒に町会を盛り上げて行く人を探している。（根津八重垣町会）
- 地区には多くの活動があるので、それらを内外に発信していくことが大切。
（まち活・根津会議）
- 根津地区は「元気な地区」というイメージを持っている。近隣の活動団体も巻き込み、協力していきたい。（文京区100人カイギ）
- 根津地区は地域住民の方が主体的に多様な活動を行っている。今後も地域活動の支援を行ってほしい。（文京区社会福祉協議会）
- 国や都の制度を活用して、景観と防災の両立したモデルケースとなるまちづくりを行いたい。（根津青少年健全育成会）
- 道路の無電柱化や集合住宅の1階に店舗を構え、景観に調和した参道を考えたい。（根津神社参道景観づくり協議会）